



## 2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月8日

上場会社名 中本パックス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7811 URL <https://www.npacks.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河田 淳  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 羽瀨 英彦 TEL 06-6762-0431  
半期報告書提出予定日 2024年10月8日 配当支払開始予定日 2024年11月11日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	24,376	9.4	1,560	53.0	1,625	33.9	1,247	82.0
2024年2月期中間期	22,279	2.1	1,020	△6.5	1,213	△12.9	685	△25.1

（注）包括利益 2025年2月期中間期 1,738百万円（64.7%） 2024年2月期中間期 1,055百万円（△23.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	139.89	—
2024年2月期中間期	83.88	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期中間期	40,417	19,951	46.9	2,127.50
2024年2月期	38,483	18,496	45.7	1,969.69

（参考）自己資本 2025年2月期中間期 18,974百万円 2024年2月期 17,568百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	31.00	—	31.00	62.00
2025年2月期	—	32.00	—	—	—
2025年2月期（予想）	—	—	—	32.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	8.2	2,200	21.2	2,500	6.8	1,582	49.6	177.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期中間期	8,920,791株	2024年2月期	8,920,791株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	2,262株	2024年2月期	1,275株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年2月期中間期	8,918,749株	2024年2月期中間期	8,172,253株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2024年10月17日(木)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。  
当日使用する決算説明資料については、開催当日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、企業の輸出増加やインバウンド需要の増加等により経済活動は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、海外景気の下振れによる景気の下押しリスクや資源価格等の高騰に加え、不安定な金融市場の影響により厳しい状況が続いております。当社グループの事業活動も、エネルギー価格高騰に加え、印刷原反・インキ・溶剤・副資材・運送費等による製造コストの上昇やサプライチェーンの混乱による影響を受けており、先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況の下、「環境経営と改善活動の推進、原点回帰でお客様満足度を最大化する」をスローガンに、環境への負荷を低減できる開発製品の販売、原価低減、生産効率・品質の向上に注力いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は24,376百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は1,560百万円（同53.0%増）、経常利益は1,625百万円（同33.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,247百万円（同82.0%増）となりました。

製品用途別の経営成績は次のとおりであります。

#### （食品関連）

冷凍食品が好調に推移し、2023年4月に事業譲受した中本F i n e P a c k株式会社の山梨工場の業績が改善したことや2024年2月に連結子会社化した中本アドバンスフィルム株式会社（旧社名：M I C S化学株式会社）の貢献があったことにより、売上高は15,430百万円（前年比7.5%増）、売上総利益は2,092百万円（同43.9%増）となりました。

#### （I T・工業材関連）

自動車内装材が回復傾向にあること、スマートフォン用途や半導体関連、一部の電子部品パッケージ材料、産業資材が好調に推移、次世代電池関連の試作が増加したことにより、売上高は4,433百万円（前年同期比37.9%増）、売上総利益は961百万円（同38.2%増）となりました。

#### （生活資材関連）

圧縮袋などの収納商材は消費動向の落ち着きによるテレビショッピング放映枠縮小の影響で減少したことにより、売上高は2,312百万円（前年同期比7.1%減）、利益については、利益率の高い自社商品の販売が好調に推移したことにより、売上総利益は894百万円（同3.3%増）となりました。

#### （建材関連）

住宅着工関連で集合住宅向け印刷は堅調に推移しましたが、商業施設向け印刷及び戸建て向け印刷の受注が減少したことにより、売上高は999百万円（前年同期比2.5%減）、利益については、比較的利益率の高い製品の販売が順調だったことにより、売上総利益は156百万円（同2.2%増）となりました。

#### （医療・医薬関連）

病院関連は輸液関係包材が堅調に推移したほか、貼付剤関連は海外向けが増加したことにより、売上高は798百万円（前年同期比9.4%増）、売上総利益は171百万円（同31.1%増）となりました。

#### （その他）

前年同期にあった機械販売の反動減により、売上高は401百万円（前年同期比13.7%減）、利益については、前期に連結子会社化した中本アドバンスフィルム株式会社（旧社名：M I C S化学株式会社）の汎用品である多層ナイロン共押出袋が増加したことにより、売上総利益は54百万円（同19.5%増）となりました。

※M I C S化学株式会社は2024年8月1日より中本アドバンスフィルム株式会社に商号変更いたしました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,933百万円増加し、40,417百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が283百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が1,168百万円、電子記録債権が529百万円、その他が165百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,670百万円増加し、24,810百万円となりました。

固定資産につきましては、投資その他の資産が257百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ263百万円増加し、15,607百万円となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ478百万円増加し、20,466百万円となりました。

流動負債につきましては、短期借入金が404百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が99百万円、電子記録債務が328百万円、未払法人税等が192百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ264百万円増加し、17,119百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が110百万円、その他が102百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ214百万円増加し、3,346百万円となりました。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,454百万円増加し、19,951百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する中間純利益の計上等により利益剰余金が971百万円増加したことや、為替換算調整勘定が390百万円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ289百万円減少し、7,157百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における営業活動による資金の増加は、666百万円（前年同期は、1,515百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前中間純利益1,593百万円、減価償却費622百万円、関係会社整理損113百万円及び仕入債務の増加額557百万円等による増加要因が、売上債権の増加額1,629百万円、その他277百万円及び法人税等の支払額320百万円等による減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動による資金の減少は、508百万円（前年同期は、983百万円の減少）となりました。これは、固定資産の売却による収入12百万円等による増加要因が、生産加工設備等の固定資産の取得による支出512百万円等による減少要因を下回ったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動による資金の減少は、637百万円（前年同期は、435百万円の減少）となりました。これは、長期借入れによる収入600百万円による増加要因が、短期借入金の純減額453百万円、長期借入金の返済による支出467百万円及び配当金の支払額276百万円等による減少要因を下回ったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月8日に公表いたしました2025年2月期の連結業績予想について変更はありません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,532,988	7,249,879
受取手形、売掛金及び契約資産	8,354,549	9,523,148
電子記録債権	2,598,289	3,128,042
商品及び製品	2,895,263	2,935,108
仕掛品	348,658	382,395
原材料及び貯蔵品	1,030,584	1,046,947
その他	384,945	550,006
貸倒引当金	△5,313	△5,079
流動資産合計	23,139,967	24,810,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,240,851	6,205,464
機械装置及び運搬具（純額）	2,392,079	2,462,980
土地	3,729,154	3,729,154
その他（純額）	625,459	623,225
有形固定資産合計	12,987,545	13,020,824
無形固定資産	487,728	459,913
投資その他の資産		
その他	1,895,981	2,153,595
貸倒引当金	△27,265	△27,265
投資その他の資産合計	1,868,716	2,126,329
固定資産合計	15,343,990	15,607,067
資産合計	38,483,958	40,417,517

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,806,732	4,905,963
電子記録債務	4,269,105	4,598,057
短期借入金	4,913,254	4,509,000
1年内返済予定の長期借入金	850,082	872,616
未払法人税等	283,854	476,278
賞与引当金	244,149	310,841
関係会社整理損失引当金	187,359	205,577
その他	1,300,456	1,241,592
流動負債合計	16,854,995	17,119,926
固定負債		
長期借入金	2,715,818	2,826,299
退職給付に係る負債	107,390	108,525
その他	308,987	411,419
固定負債合計	3,132,196	3,346,244
負債合計	19,987,191	20,466,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,057,468	1,057,468
資本剰余金	2,629,932	2,629,932
利益剰余金	12,696,002	13,667,172
自己株式	△1,452	△3,100
株主資本合計	16,381,950	17,351,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	217,976	269,337
繰延ヘッジ損益	11,461	10,350
為替換算調整勘定	880,761	1,271,079
退職給付に係る調整累計額	76,513	71,888
その他の包括利益累計額合計	1,186,713	1,622,656
非支配株主持分	928,102	977,216
純資産合計	18,496,766	19,951,346
負債純資産合計	38,483,958	40,417,517

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年3月1日 至 2023年8月31日）	当中間連結会計期間 （自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）
売上高	22,279,097	24,376,432
売上原価	18,934,764	20,046,569
売上総利益	3,344,333	4,329,862
販売費及び一般管理費	2,323,878	2,768,913
営業利益	1,020,454	1,560,948
営業外収益		
受取利息	6,001	5,565
受取配当金	11,262	16,295
受取地代家賃	13,451	11,359
為替差益	100,423	113,301
その他	108,923	93,491
営業外収益合計	240,062	240,014
営業外費用		
支払利息	29,348	33,881
持分法による投資損失	2,869	9,398
関係会社整理損	—	113,814
その他	14,409	18,303
営業外費用合計	46,627	175,398
経常利益	1,213,889	1,625,565
特別利益		
固定資産売却益	—	514
負ののれん発生益	59,140	—
特別利益合計	59,140	514
特別損失		
固定資産除却損	68,129	1,545
投資有価証券評価損	47,558	—
特別退職金	—	31,039
特別損失合計	115,687	32,585
税金等調整前中間純利益	1,157,342	1,593,494
法人税等	385,636	328,580
中間純利益	771,705	1,264,913
非支配株主に帰属する中間純利益	86,219	17,245
親会社株主に帰属する中間純利益	685,486	1,247,668



（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年3月1日 至 2023年8月31日）	当中間連結会計期間 （自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）
中間純利益	771,705	1,264,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107,919	54,135
繰延ヘッジ損益	1,851	△2,178
為替換算調整勘定	177,638	425,760
退職給付に係る調整額	△3,661	△4,624
その他の包括利益合計	283,747	473,092
中間包括利益	1,055,453	1,738,006
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	954,937	1,683,611
非支配株主に係る中間包括利益	100,516	54,394

（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	1,157,342	1,593,494
減価償却費	625,772	622,300
のれん償却額	14,319	—
負ののれん発生益	△59,140	—
持分法による投資損益（△は益）	2,869	9,398
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,479	△413
賞与引当金の増減額（△は減少）	59,003	65,597
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△24,319	△27,834
受取利息及び受取配当金	△17,264	△21,861
支払利息	29,348	33,881
為替差損益（△は益）	△97,342	△94,414
投資有価証券評価損益（△は益）	47,558	—
固定資産除却損	68,129	1,545
固定資産売却損益（△は益）	—	△514
関係会社整理損	—	113,814
売上債権の増減額（△は増加）	△110,305	△1,629,052
棚卸資産の増減額（△は増加）	313,581	20,934
仕入債務の増減額（△は減少）	18,016	557,594
未払消費税等の増減額（△は減少）	37,074	35,774
その他	△202,541	△277,750
小計	1,860,622	1,002,494
利息及び配当金の受取額	16,566	22,703
利息の支払額	△28,946	△38,442
法人税等の支払額	△333,173	△320,195
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,515,068	666,559
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△814,941	△512,543
固定資産の売却による収入	—	12,419
固定資産の除却による支出	△6,926	△73
投資有価証券の取得による支出	△162,792	△12,963
貸付金の回収による収入	956	702
差入保証金の差入による支出	△711	△226
差入保証金の回収による収入	460	3,663
その他	186	475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△983,767	△508,546
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△125,000	△453,726
長期借入れによる収入	450,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△375,016	△467,644
リース債務の返済による支出	△44,372	△32,844
自己株式の取得による支出	—	△1,648
配当金の支払額	△253,244	△276,453
非支配株主への配当金の支払額	△8,460	△5,436
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△79,100	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△435,193	△637,754
現金及び現金同等物に係る換算差額	93,503	190,403
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	189,611	△289,336
現金及び現金同等物の期首残高	5,019,542	7,446,920
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,209,153	7,157,583

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。